### sentry-top-threads

セントリーにおけるCPU使用率が高いスレッドのスタック状態を照会します。セントリーのCPU負荷の原因をリモートで診断する際に使用します。

#### 構文

sentry-top-threads [timeout=INT]

オプションパラメータ

**timeout=INT**

秒単位のRPCタイムアウト（デフォルト：30秒）

#### 説明

本コマンドは、入力レコードのguidを受け取り、セントリーに対してCPU使用率が高いスレッドのスタック情報を要求する非同期RPCメッセージを送信します。

ログプレッソ環境変数logpresso.core.sentry\_rpc\_parallelは、非同期RPCリクエストメッセージのキュー長を指定するために使用されます。この環境変数のデフォルト値は100であり、値を変更することで非同期RPCリクエストキューの長さを調整できます。

RPCリクエストメッセージのキューは、先入れ先出し（FIFO）方式で動作します。例えば、ログプレッソサーバーがメッセージを送信するセントリーが150台ある場合、サーバーはまず100台のセントリーにRPCメッセージを送信し、RPC応答を待ちます。このとき、待機時間がtimeoutで指定された時間（デフォルトは30秒）を超えると、そのセントリーからエラーが発生したものと見なします。100台のセントリーのうち32台が応答またはタイムアウトした場合、追加で32台のセントリーにRPCメッセージを送信します。

本コマンドは、セントリーからのRPC応答メッセージを受信した順に結果を出力するため、出力レコードの順序は入力レコードの順序と異なる場合があります。レコードの順序に依存せず、出力データ自体を利用してください。

入力フィールド

本コマンドは、入力レコードにguidフィールドの値が必要です。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| フィールド | 型 | 説明 |
| guid | 文字列 | セントリー固有識別子（JavaのGUID形式とは無関係） |

出力フィールド

本コマンドは、元のレコードのフィールドに以下のフィールドを追加して出力します。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| フィールド | 型 | 説明 |
| tid | 64ビット整数 | スレッドID |
| name | 文字列 | スレッド名 |
| state | 文字列 | スレッド状態（RUNNABLE, BLOCKED, TIMED\_WAITING, WAITING） |
| priority | 32ビット整数 | 実行優先度（1～10の範囲、デフォルトは5） |
| usage | 64ビット整数 | 直近1秒間のナノ秒単位のCPU使用時間 |
| stacktrace | 文字列 | スレッドスタック |

本コマンドは、エラーが発生した場合、元のレコードのフィールドに\_errorフィールドを追加して出力します。発生しうるエラーは以下の通りです：

|  |  |
| --- | --- |
| エラーメッセージ | 意味 |
| guid is null | 入力レコードのguidフィールド値がnull |
| guid should be string | 入力レコードのguidフィールド値が文字列でない |
| guid should be non empty string | 入力レコードのguidフィールド値が空文字列 |
| timeout | RPCリクエストのタイムアウトを超過 |
| disconnected | RPCリクエスト処理中に接続が切断された |
| not connected | セントリーが接続状態でない |

上記に定義された\_error文字列以外にも、セントリーがインストールされたシステムの状態により、他のRPC例外メッセージが出力される場合があります。

#### 使用例

すべてのセントリーの高負荷スレッドスタックを照会

sentry | fields guid | sentry-top-threads